



JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

元氣あふれる 新函館

6

2022

No.238

目次 CONTENTS

- ② 道南を農す 知内町 上雷地区 野口 健一さん
- ③ トピックス
南・北畜産センター入牧
道南B&Wショウ 他
- ⑤ あぐりレッスン(檜山)
- ⑥ あぐりレッスン(渡島)
- ⑧ 組合員懇談会(要約)

- ⑫ 母ちゃんの飯スタグラム・ワークプラス
- ⑬ インフォメーション
学童少年野球大会ふっくりんこ寄贈
新はこだて協同より
- ⑭ 理事会報告
- ⑮ みんなのまるめ郎広場
- ⑯ シェフ永井のおすすめ
納豆とナガイモのチャーハン

LINE@やホームページで、各種お知らせやイベント情報などを発信しています！
ぜひ、ご覧ください！



知内町 上雷地区

(株)のぐち農園 代表取締役

野口 健一さん(66)



『失敗を恐れずチャレンジを』

経験を活かして成功に

就農するまでの経緯をお聞かせください

知内高校定時制の農業科を卒業後、19〜20歳までの2年間は自動車関係の企業に勤め退職。その後、拓殖短期大学にて農業に関する知識を身につけたのち、親元に戻り就農しました。

今までで特に苦労したことはなんですか

就農当初は水稻をメインに営農していました。その後、更なる所得向上を目指し、高糖度トマトやカスミソウなど様々な作物を試しましたが、天候不順や技術不足から失敗を繰り返しました。その後、当時重内地区で取り組んでいたニラの生産を始めてから、経営が安定してきました。

ニラに作物転換をするまでは何をやってもうまくいかず、とても苦労したのを覚えています。

そのような中でも今まで続けられた理由はなんですか

失敗を恐れずにチャレンジしてきたからだと思います。高校で培った「チャレンジ精神」と社会人時代に学んだ「創意工夫の精神」が活きていると思っています。これまでの失敗も「経験」として役に立ち、結果が出たときはとても嬉しかったです。

今後の展望についてお聞かせください

今後も知内地区の基幹作物であるニラについて勉強し、品質の良いニラを生産することはもちろん、それを若い農業者に還元していきたいと考えています。また、後継者にも良い経営状態で引き継げるように準備を進めていきたいと思っています。

えすぽわーる TOPICS

トピックス



管内各地の旬な情報をお届けします。



「立派な生育を願って」
南北の牧場で

入牧はじまる



山越・小川牧場での入牧



経産牛で最高位に輝いた佐藤さんと「シーサイドハードクラッシュ」



八雲町の佐藤さんが栄冠
道南ブラック
& ホワイトシヨウ

道南B&Wシヨウ運営委員会は4月27日、八雲町遊楽部公園内にある畜産共進会場で第49回道南ブラック&ホワイトシヨウを開催した。審査員は八雲町の影浦義和さん、アンシエート審査員を今金町の鈴木真さんが務め、渡島・檜山管内から43頭が出品され、体格や資質を競い合った。

経産牛ブランドチャンピオンは13部5歳成牛クラスに出品した八雲町、佐藤元彦さんの「シーサイドハードクラッシュ」が獲得した。



牛乳消費拡大に向けて
町内施設へ
牛乳800個寄贈

JA新はこだての倉田部会長と弥左副部会長、JAきたひやま酪農部会が牛乳の消費拡大の一助にと4月20日に町内6施設に牛乳800個(200ml入り)を寄贈した。

町内温泉ホテルきたひやまに3000個、町内の老人ホームや病院計5施設に各1000個を贈った。

JA新はこだての倉田部会長と弥左副部会長、JAきたひやま片桐副部会長が温泉ホテルきたひやまを訪れ、同ホテル逢見支配人に牛乳を手渡した。同ホテルでは20日から3日間にわたり利用客に無料提供した。

倉田部会長は「入浴客やお年寄りに喜んでもらい、消費拡大の一助になれば」と話した。



南渡島地区家畜育成牧場での入牧



畜産センター



逢見支配人(左)に牛乳を手渡す右から片桐、弥左副部会長と倉田部会長



せたな

アスパラガス『茎枯病』の発生にもご注意!

茎葉病害が発生する時期ですが各病気の見分けが大切です。今回は茎枯病について紹介します。近年の檜山管内の発生例では、ハウス立茎栽培においても曇天降雨の続いた年で6月中旬頃に発生した経緯があります。

〈茎枯病の病徴〉

- ・生育期間を通じて茎葉に発生し、成茎での発病は、春芽収穫終了後、側枝が展開する頃から始まる。
- ・はじめ成茎や側枝に紡錘形で周縁が濃褐色、内側が灰白色の水浸状微小斑点（径2～3mm）を生じる。ついで病斑は急激に拡大、癒合して赤褐色の大型斑紋（写真3）となり、表面に多数の「黒色小粒点（写真4）」が形成される。病斑は古くなると黄白色となつてしだいに大きくなる。
- ・養成畑（1～2年）では本病により株が枯死してしまうことも多く、3年以上の成株では生育が停滞する。



写真1 斑点病（若茎病斑）



写真2 灰色かび病
（特徴：病斑上に灰色のかびが付着）



写真3 茎枯病（○の部分）



写真4 茎枯病の病斑上の黒色小粒点

写真1, 2, 4（三澤原図
：北海道防除提要より引用）
写真3 齊田原図

〈伝染経路と発生環境〉

- ・病斑に形成した病原菌が茎葉上で越冬し、翌年の伝染源となる。
- ・収穫期間中は、ほ場内の野良生えや収穫後に若茎の切り株から生ずるひこ生えに感染し、その後成茎に感染していく。
- ・降雨は発生と密接な関係がある。激発地域でも、6月下旬～7月上旬に降水量が少ないとほとんど発生が認められないこともある。

〈防除法〉

1. 前年の枯死茎葉や発病茎葉は、地際から低刈りして除去、または集めて処分する。
2. 収穫直後から薬剤の茎葉散布を行う（使用に当たっては薬剤登録を確認し、詳細については最寄りの普及センターやJAに問い合わせください）。
3. 野良生えやひこ生えは丁寧に除去する。

ご不明点などは、最寄りの農業改良普及センター、JAまでお問い合わせください。

普及センター活動紹介、地域の動き・技術情報など、是非ご覧下さい!

檜山農業改良普及センターのホームページ

<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

連絡先 0139-53-6141



共済連

スタントマンによる事故再現の様子

JA共済連北海道は5月9日、北海道警察、JA新はこだてと連携して、檜山管内江差町立江差中学校で自転車交通安全教室を開催した。

自転車交通事故の危険性を理解してもらうため、スタントマンが交通事故場面を実際に再現する「スケアード・ストリート」教育技法を用いて行われた。

横道組合長は「安全に過ごせるようにこの機会を役立ててほしい」と開会挨拶を述べ、同校生徒会長の森さん（3年）は「交通事故の恐ろしさを実感した。今後は交通事故の被害者や加害者にならないよう行動を見直そうと思う」と話した。



自転車交通安全教室を開催
中学生に交通安全を
呼び掛け



知内

玉串を捧げる横道組合長（中央）

4月21日、知内支店新築工事地鎮祭を知内支店敷地内の建設予定地で行い、町やJA役員、施工業者ら28名が出席し、工事の無事を祈願した。

横道組合長は「新事務所は、デザイン・設計共に素晴らしい建物となりますので、沢山の組合員に気持ちよくご利用して頂きたい」と話した。

新店舗は、延床面積約231平方メートルの平屋建てで、2022年10月中旬のオープンを目指す。



新店舗建設へ
JA新はこだて知内支店
地鎮祭



七飯

ごみを拾う職員

七飯基幹支店は4月26日、支店周辺の清掃活動を行った。この活動は地域貢献活動の一環として平成26年から始まり、春と秋の年2回行っている。

清掃活動は4班に分かれ、担当エリアごとに職員が軍手と「ミ袋」を手にごみを拾った。

同支店の菊谷支店長は「小さな活動ではあるが、近隣住民への感謝と小学生の通学路を綺麗で安全な通学路として利用していただきたいという思いから実施した。今後も継続的に活動が続けて、町を綺麗に保ちたい」と話した。



きれいで安全な町へ
七飯基幹支店職員が
清掃活動



厚沢部

そば打ち体験を楽しむ実習生ら

厚沢部町外国人技能実習生受入協議会は5月7日、実習生のそば打ち体験と厚沢部町郷土資料館の見学を行った。実習生のほか受入先の生産者も出席し、交流を深めた。

そば打ち体験では2人の講師による指導のもと行われ、実習生らは苦戦しつつも終始楽しそうに体験し、出来上がったそばは出席者で味わった。

実際に日本文化を体験した実習生は「みんなで協力しながら美味しいそばを作ることができ、とても楽しかった」と話した。



厚沢部町外国人技能実習生受入協議会
外国人技能実習生が
日本文化を体験

○病害虫防除対策～スイートコーン&かぼちゃ～

1 スイートコーンのガ類幼虫防除

アワノメイガは、主に茎や雄穂を食害し、オオタバコガは主に雌穂内に侵入して食害する重要な害虫です。作物の生育段階と害虫の発生状況を観察し、適期防除を行いましょう。

- ① アワノメイガ
 - 第1世代成虫の発生最盛期（図1）に、食入前の若齢幼虫をねらった防除を実施する。
 - 雄穂が出揃う直前と雌穂の絹糸抽出盛期に防除する。
- ② オオタバコガ
 - 飛来性害虫で初発時期は年によって異なるため、病害虫発生予察情報に基づき発生が確認されたらただちに防除を実施する。
 - 幼虫はふ化後すぐに植物内へ食入するため、食毒効果のある薬剤を使用する。



写真1 オオタバコガ食害状況

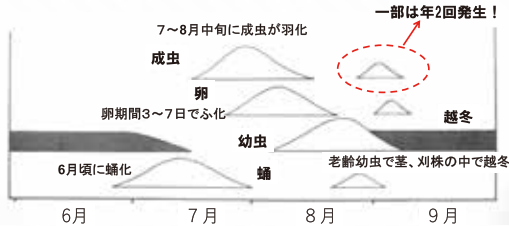


図1 アワノメイガ生活史 (北海道病害虫防除提要より一部改)

表1 スイートコーンのガ類幼虫防除薬剤例 (R4.5月現在)

薬剤名	系統	使用時期 (収穫前)	使用 回数	対象害虫		
				アワノメイガ	オオタバコガ	ヨトウガ
プリンスフロアブル	フェニルピラゾール	14日前	2回	○	○	
カスケード乳剤	IGR	7日前	2回	○	○	
アフーム乳剤	マクロライド	3日前	2回		○	○
プレオフロアブル	その他	前日	2回		○	
プレバソンフロアブル5	ジアミド	前日	3回	○	○	
フェニックス顆粒水和剤	ジアミド	前日	2回	○	○	

注) 抵抗性発達を防ぐため、同一系統薬剤の連用は避ける。

2 かぼちゃのうどんこ病防除

夏期の高湿年が続き、「うどんこ病」の発生が増加しています。多発し葉が早くに枯れ上がると日焼け果の原因となるので、しっかり防除を実施しましょう。

表2 かぼちゃのうどんこ病防除薬剤例 (R4.5月現在)

薬剤名	系統	倍率	使用時期 (収穫前)	回数
ダコニール 1000	TPN	1,000倍	7日前	3回
ポリバリン水和剤	抗生物質	2,000倍	7日前	3回
アフェットフロアブル	SDHI	2,000倍	前日	3回
トリフミン水和剤	DMI	3,000倍	前日	5回
シグナム WDG	QoI+SDHI	1,500~2,000倍	前日	3回
プロパティフロアブル	アリルフェニルケトン	3,000倍	前日	2回



写真2 うどんこ病

注) 抵抗性発達を防ぐため、同一系統薬剤の連用は避ける。

○水稲移植後の管理ポイント

「早期に分げつ(茎数)を増やして、収量アップにつなげましょう!」

1 分げつ促進のための水管理

道南地域における6月中旬頃までの水温は、気温よりも高い傾向があります(図1)。このため、適切な水管理による分げつ適温(16~30℃)の確保が重要です。晴天時には水深3~4cmの浅水に、低温時や強風時は、7~10cmの深水にしましょう。

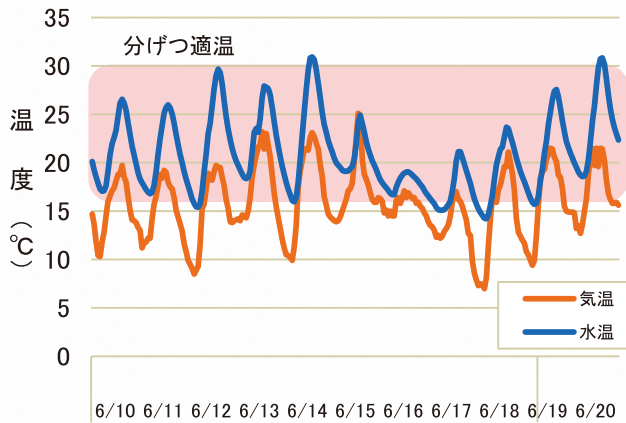


図1 水田水温と気温の関係(2019年 七飯町・北斗市)

2 雑防除雑草「シズイ」について

近年多発している雑草「シズイ」には、効果的な除草剤が少なく、防除が困難です(写真1~3)。当地域への水田には、渡り鳥が媒介して侵入していると考えられています。早期発見が重要です。局所的発生の場合は早急に手で抜き取りましょう。既に多発している場合は、シズイに有効な除草剤(表1)による体系防除を数年継続して、被害を抑えましょう。

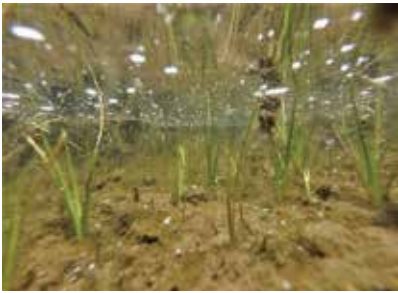


写真1 発生初期のシズイ
茎の断面が三角形となるのが特徴



写真2 シズイの塊茎
大きさ1cm程度で偏球、表面は滑らか



写真3 シズイが甚発生したほ場

表1 シズイに有効な除草剤成分の例

除草剤成分名	系統	殺草作用	主な除草剤	
			一発剤	中後期剤
ピリミスルファン	スルホンアニリド系	細胞分裂阻害	ヤブサメ ベッカク	アトトリ ツイゲキ
メタソスルフロソ	SU系	アミノ酸合成阻害	アールタイプ 月光	ゲバード レプラス

3 いもち病、紋枯病への対策

- (1) 放置された補植用の苗は、いもち病の発生源になる恐れがあるので、必ず早期に処分して下さい。また、例年いもち病が発生するほ場では、水面施用剤による防除を実施して下さい。
- (2) 近年、紋枯病の発生が増加しています。前年の発生程度に応じた防除を行って下さい。



組合員懇談会 開催結果報告(要約版)

- ◆開催期間：令和4年4月1日(金)～4月5日(火)
- ◆開催状況：12地区・8会場で開催
- ◆出席状況：対象者数1,988人、出席者数123人、出席率6.2%

※要約版でありますことを予めご了承ください。

…質問・意見
…回答

【合併関係】

- 1 決算概況を見ると、JAきたひやまには燃料、整備が入っているが、これを除いたら収支はどうなるのか。
- ◆ 合併経営計画書に合併3年後までの計画を載せており、この計画の通り収支は成り立っています。

- 2 JAきたひやまの事務所はどうなるのか

◆ JAきたひやまの事務所は、せたな中央支店として残りますが、瀬棚支店は閉鎖となります。また、若松営農センター事務所が現在のJAきたひやま敷地内に移転となり、若松には金融店舗と資材が残ります。

- 3 合併後にJAきたひやまから不良債権が出てきた場合に、処理できるのか心配している。

◆ JAきたひやまの資産査定について、当JAに合わせた担保基準の設定等の大幅な見直しを行い、貸倒引当金の積み増し等を行って頂いた経過にあります。以降、毎年の財務確認調査をはじめ合併推進委員会でも財務上問題がないことを確認しています。

- 4 JAきたひやまから理事は選出されるのか。

◆ 合併当初はJAきたひやまから52名出してもらい、次の改選では若松ときたひやま一つの地域として出してもらうことになります。

【水活交付金関係】

- 1 水田活用直接支払交付金見直しに伴う牧草の交付金減額に対するJAの対応は。

◆ 各市町の再生協議会において産地交付金の使途や単価に違いがあり、統一した対応は困難です。各支店を通じ各再生協議会で地域の方向性を検討して頂き、その中で、単一行政内で対応出来るものと、複数行政と連携した方が有利なもの等を判断し、地域間の繋ぎ役としての機能を果たしていきたいと考えております。

- 2 水田活用直接支払交付金の見直しに対するJAの将来ビジョンをお聞かせ願いたい。

◆ ここまでの大幅な見直しは想定外であり、地域で協議を重ね将来ビジョンを構築することが必要と考えます。このため、まずは取りまとめによるコスト削減、高品質で安定的な農産物を生産して頂き、安定販売するよう努力してまいります。

- 3 水田活用直接支払交付金の要件厳格化に伴い、5年に一度水張りが必要になる。転作して水稻の機械を持っていない生産者は、新たに投資してまで復田を行わない事が想定さ

れ、将来的に耕作放棄地となることも懸念されるが、JAはどのように考えているのか。

◆ 経営所得安定対策については、各地域の再生協議会が地域の農業者の意見を基に振興策を策定しています。JAでは各再生協議会で検討された振興対策を基に対応してまいりますので、まずは地域で検討をお願い致します。今後もJAグループや土地連等の各関係機関、道再生協議会などが一丸となって国に要望を挙げてまいります。

◆ 既に水稻作付が出来ない場所であれば、令和5年に向けて畑地化に進む方向も考えながら、何が一番有利になるのか、その具体的な方向性について地区の再生協議会とともに検討してまいります。交付金見直しにつきましては、国に対しJAだけでなくオール北海道で要請してまいります。

- 5 今後水田活用直接支払交付金の直接払いの見直し内容について、情報を提供して頂きたい。

◆ 詳細が確定次第、適宜、情報提供させて頂きます。今後も産地の実情に合った見直しとなるよう要請してまいります。

【生産販売部関係】

- 1 生産者が高品質な農産物を生産するのは当たり前であり、1円でも高く販売しなければJAから組合員が離れていく。本店生産販売部の考えをお聞かせ願いたい。

◆ 現在の世界情勢等、今後、国内産の需要が高まると想定しています。近年、資材の高騰による生産コストの上昇、また運賃など諸経費も同様であります。生産費の上昇分を販売額に反映するため、JAで固定した販売先から消費先まで一連のルート販売をより強化してまいります。

- 2 コロナの影響で作物によって、値段が下がっている。うまく値段を確保できるように対応してほしい。

◆ 令和2年並みに価格が戻ることは難しいため、生産性を上げていき、低コスト化に取り組む

ことが必要となってきます。輸送は、七飯の施設に集約し発送することで、輸送コストの抑制に取り組んでいます。今年度は、まん延防止等重点措置も解除となつていきますので、提案型の販売要請を行い有利販売をしたいと考えています。

- 3 現在、トマト共選機械の寿命が近づき、10年後まで持たない。今からトマト共選場を検討しているのであれば、コストを掛けず生産者負担が小さい方向で考え、十分に議論し生産者へ説明しながら進めてほしい。

◆ 次期の設備方向はトマト等広域共選施設方向で考えています。広域になると行政が関係するので補助金メニュー等も考えなければなりません。また、現在の施設活用、規模や場所なども考え、生産者負担の少ない考えを優先し十分協議して進めてまいります。

- 4 米の所得確保において、進捗報告の中に、「1俵の価格から10aの収入ヘシフト」とあるが、具体的にどういうことか。

◆ 「水田リノベーション事業」等の活用により、輸出や加工・業務用等の新需要獲得や、高収益作物への転換に対して助成措

【酪農畜産部関係】

- 1 畜産センター体制に移行し2年が経過するが、問題が多い。
 - ① 事業の問合せについて、支店とセンターで連携がなっていない。また会議等での返答もままならない。
 - ② 担当者の理解不足で事業の助成が受けられなかったと聞いた。
 - ③ 町への助成要望内容が支店と情報共有されておらず、町に採択されなかった。

◆ 事務ミスは適切に処理します。4月より酪農畜産部を新設し、専属的な体制で組合員対応を行います。

- 5 合併後の北檜山地区に対する「かつくりんこ」の種子配分について、当JAの考えを教えてください。

◆ ホクレン段階で、地域枠の外枠で当面は対応していきますが、蔵部や部会とも十分に連携した中で、出荷に関する要請をしながら、既存の生産者に不利にならないように取り進めてまいります。

置があるので、産地として有効活用し、所得確保の一助としていただきたいと考えています。

- 2 人事異動後の畜産センター人員について、職員の負担が大きいに思っています。

◆ 欠員分は確保しました。組合員の皆様の教育もあつて若手職員も成長しています。

- 3 支店の酪農担当は営農業務で負担が大きい。合併当初は、業務が煩雑化するので、余裕を持った職員配置を願う。

◆ (要望) 経営や技術指導できる職員が少ない。人材育成に対し危機感を持つてほしい。

◆ 酪農畜産部門を新設し、今後酪農畜産センターとして一体的に取り組みます。

- 5 現場で共に酪農作業を通じ酪農経営を学び、専門職を育成するシステムを構築してほしい。

◆ (要望)

- 6 青年舎が研修生を派遣する際にJAも携わり、指導に取り組んでほしい。

◆ 研修生派遣体制について青年舎と協議します。

- 7 生産費が高騰する一方、乳価据置は納得いかない。乳価交渉内容を知りたい。

◇ 交渉内容について照会します。

8 出荷抑制について、現状生乳が不足している指定団体外もあると聞いている。目標超過分を融通し酪農家が自然体で搾乳出来る様JAで対応できないか。

◇ 全道枠の結果も示されておらず何とも言えません。出荷先は生産者自らが選択でき、JAとしても指定団体外を斡旋することも出来ません。

9 酪農生産部会で行っている酪農振興対策の取組使途を再検討願う。

◇ 酪農生産部会で協議します。

【農業振興部関係】

1 JACネットへの参加状況について、お聞きしたい。

◇ 4月1日より本格稼働となり、現段階で270名の組合員に登録を頂いております。今後も生産部会等を主に推進を行います。先日、女性部の役員会において、アプリの取得からのテスト配信と受信、そしてアンケート返信を行う形での講習会を行い、好評でしたので、他の組織にも随時広げてまいります。

2 JACネットについて、補助事業の申込・取りまとめ等JACネット内で完結できるようにしてほしい。

◇ スマホやタブレットの場合はアプリが入っていないとExcelやWordを開けません。パソコンでログインするとExcelやWordを利用することも可能です。職員もまだ不慣れですが、より有効活用できるように検討してまいります。

3 計画策定当時と情勢が大きく変わっているが、現時点で第6次地域農業振興計画を達成できる見込みはあるのか。

◇ 計画策定当時、コロナ禍やウクライナ情勢が想定出来ていたものではありませんので、現状を勘案すると達成は困難と推察しております。本年以降、次期第7次計画の策定に入っていきますが、そこでは現情勢を背景とした計画を策定してまいります。

4 第6次農業振興計画の農業所得目標について、販売環境の悪化による販売額の減少や、資材費の高騰などにより所得は減少傾向にあるが、目標を達成出来るのか。

◇ 第6次農業振興計画の目標は、3年前の実績を基に策定して

ることをご理解願います。また、農業所得の目標達成のため、第6次地域農業振興計画で品目ごとの基本対策を掲げていますので、これらを実践する事で目標を達成できるよう努力してまいります。

5 担い手や新規就農支援について、JAとしての支援の形が見えない。資金の流れや経営方針についても研修生本人も不安に感じていると思う。今後の具体的な取り組み内容について、お聞かせ頂きたい。

◇ 雇用事業活用等は、新規就農に繋がるものと認識しており、地域振興費を活用した助成も実施しております。JA単体としてではなく、行政と連携した上で、関わり方について協議してまいります。また、「担い手養成講座」を通じて青年部と連携した支援も検討してまいります。

6 支店統廃合の説明会では、資材店舗を統廃合してコストを下げて、資材価格を引下げていくとの説明であったが、可能な状況にあるのか。

◇ 中国やウクライナ情勢の影響から原料価格が高騰しており、ホクレンでは積立金取り崩し等の対策をしていますが、値上げは避けられない状況にありますので、早期取り崩しの取りまとめ

を有効活用して頂きますようお願い致します。

7 飼料価格はJAで決めることは出来ないと思うが、急激な価格高騰への対策として、資材手数料の緩和等、JAで出来る取り組みを検討してもらいたい。

◇ 高騰している飼料については、ホクレンでも一部助成していますが、高止まりとなった場合に基金が枯渇する可能性があるため、国へ対策要請を行っています。飼料に限らず資材の確保が厳しい状況にあります。まずは営業出来るための資材の確保を行うほか、緊急高騰が予測された場合は、迅速に取りまとめを行い、コストの削減につながるよう取り組んでまいります。また、農業資材価格安定積立金は、目標5億円に対して現在2億3千万円で、組合員の皆様への対応が出来る額までには至っていません。生産資材の確保等に想定外が生じた場合、この価格安定積立金をどう活用するか、理事会等で協議し、購買品の安定供給に努めてまいります。

8 来年撤く肥料が無いという話を聞いたがどうなのか。

◇ 現在の情報では来年分の原料の確保はできる予定です。ただし、今後の世界情勢に左右され

るように、意見を聞きながら進めてまいります。

【その他】

1 国へ生産者の要望・意見を届けるためには、農民代表の議員を選出しなければならぬ。JAグループとして対策するべきなのでお願いしたい。

◇ JAGグループとして国会議員を推薦しており、現在は北海道選出の議員が2名おり、農水副大臣に就任しています。今後も国に意見が届くように対策を行ってまいります。



3 JALライナーが緊急的に運行出来ない場合は、どのように対応するのか。

◇ 悪天候や災害等により予定通りに現地で運行出来ない場合は、所轄支店にて現地に分かりやすいよう案内致します。

4 他社から貯金の取引先として、JALバンクが利用されるよう、JA独自で利用メリットを打ち出してほしい。

◇ (要望)

1 法人税で7000万円とあるが、税金を支払うのであれば、職員に還元した方がよいのではないか。

◇ 職員に対しては、決算手当を支給するなどの対応をしています。また、令和4年度に会計基準の変更を控えているため、次期繰越金を多くしています。

2 目的積立金の「農業資材価格安定積立金」は、どのような時に発動するのか。

◇ 今後の世界情勢の悪化などで、想定をはるかに超えるような価

るため、不透明な部分もありま

9 世界情勢等の影響による物流悪化により、生産資材の確保が困難となっていると聞いている。組合員が安心して営農できるような環境を整えてほしい。

◇ コロナ後は流通関係が非常に難しくなっています。JAは早期取りまとめによる数量確保を行っています。また、必要な時に供給できるようにホクレンへは要望していますが、基本は早期取りまとめとなりますので、ご利用方宜しくお願い致します。

【信用共済部関係】

1 JALライナーの営業時間が短いので、週3回を要望する。また、利用実績を教えてほしい。

◇ 鶴・館地区の来店者数は、1日平均で約10名、取扱件数は約15件となっています。今後の利用状況等を踏まえ、運行回数及び時間について検討してまいります。

2 JALライナーで、共済（自賠責共済の取扱い等）も対応できないのか。

◇ 金融専用車のため対応はでき

理事会開催報告

第4回理事会(臨時)

●日時／令和4年4月22日(金) 10時30分～ ●場所／北斗市総合分庁舎

報告事項

- (1) 不祥事再発防止策の取組状況(3月末)について
- (2) 知内支店新築工事に係る指名競争入札の結果について
- (3) 専門委員会規程の一部変更について

議案

- 第1号 JA新はこだて・JAきたひやま合併委員会の設置について
- 第2号 JA新はこだて・JAきたひやま合併委員会委員の推薦について
- 第3号 令和2年度北海道常例検査に対する報告書提出後の改善状況等の回答について
- 第4号 令和4年度定期(決算)監査に対する回答について
- 第5号 理事者の根拠当権の一部抹消について
- 第6号 令和4年度理事報酬の配分及び支給方法について
- 第7号 行政庁に提出する令和3年度業務報告書について

理事会開催報告

第5回理事会(定例)

●日時／令和4年5月13日(金) 10時30分～ ●場所／北斗市総合分庁舎

報告事項

- (1) 組合員の異動について
- (2) 委員会の開催について
- (3) 組合員会費について
- (4) 令和4年度第2回コンプライアンス委員会
- (5) 反社会的勢力等への対応に関する規程の一部変更について
- (6) 令和4年度第2回半期余剰金運用計画および運用方針について
- (7) JAバンク経営戦略シートについて
- (8) 役員賠償責任保険の商品改定に伴う掛金負担割合の変更について
- (9) 総代会の決議結果について
- (10) 正組合員への出資配当・事業分量配当金の出資振替の協力依頼について
- (11) 令和4年度青果物等の輸送料金について

議案

- 第1号 職員への夏期手当の支給について
- 第2号 令和4年度産米穀出荷契約金の設定について
- 第3号 JAグループ北海道不祥事ゼロ運動取組要領の実践について
- 第4号 令和4年度コンプライアンス・プログラムの一部変更について
- 第5号 デイスクロージャール誌の発行について

みんなのまるめ即広場

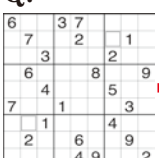
数独®ニコリ
二重枠に入った
数字の合計は?

全部埋めなくても
答えはでるよ!
まずは「3×3のブロック」で
数字を順に考えてみよう!

ルール

(1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。

(2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

例
Q.  A. 

プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で①名様に、以下の②種類からお好きな商品を③袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン (1袋2食入り) 

あっさぶの豆 (1袋100g入り) 

あて先

クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて本店 農業振興部 営農課
FAX:0138-77-5563
✉ E-mailアドレス daichi.210304@ja-shinhakodate.com

↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)

応募締め切り **6月20日(月)(当日消印有効)**

※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。
※コメントのないもの、ペンネームに不適切な表現があるものについては無効とさせていただきます。

今月号の当選者

今月は7件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の1名の方が当選となりました。

前回の答え **14**

クイズ当選者
厚沢部町 のんPさん

読者の声

たくさんのご応募、ありがとうございます。

✉ 厚沢部町 のんPさん
GWも過ぎ、畑にはどんどんと作物が植え付けられています。農繁期いい汗かきましょー!

✉ 北斗市 かおりんの母さん
もうすぐ田植え忙しくなりますね!忙しいとは心を亡くすと書きますが今は幸せです。新しい担当の方頑張ってくださいね!

✉ 大阪府 たろやんさん
いつも楽しく拝読しています。毎日家庭菜園をしています。夏野菜の苗を植え付けました。収穫を楽しみにしています。

✉ 八雲町 カズPさん
野菜、牧草、花、すべての息吹を感じているこの頃です。元気がでます。

✉ せたな町 マサマサジャーさん
家のまわりはブヨが例年より多い気がします。

✉ 八雲町 さっちゃんさん
春になって忙しくなりました。休養と水分をしっかりとって頑張ります。

✉ 森町 としちゃんさん
今年は風が強すぎませんか?花もさっぱり成長しないのは風のせい?

JAコネクトによる情報配信を開始しました!!

JAからの新しい情報配信手段として「JAコネクト」を導入しました。これまで FAX で受け取っていた情報が、スマホでいつでもどこでも情報を取得でき大変便利にお使い頂けますので、是非ともアプリを取得願います。

JAコネクトとは?

- FAXで送られているJAからの情報(会議案内、技術情報、イベント案内等)をスマホやタブレットのアプリで閲覧できます。
- アプリで閲覧し、紙で必要な文書だけ「自宅にFAX」できます。
- その結果、いつでもどこでも情報を取得でき、自宅FAXのインク代・紙代の節約に繋がります。
- 会議の出欠回答等をスマホから返信出来ます。

お申込み不要!! 無料!!

正組合員は申込み不要且つ無料でお使い頂けます(正組合員家族については別途申し込みが必要です(無料))。上記のQRコードを読み取りアプリを取得してください。アプリ取得後のログイン方法及び「アカウント」「あいことば」については、職員が別途ご案内致します。

Google Play 手に入れよう

App Store からダウンロード

シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながい ともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」
オーナーシェフ

今月のおすすめ

レシピ
納豆とナガイモの
チャーハン



レシピ1 納豆とナガイモのチャーハン

材料(2人分)

白飯……………茶わん軽く2膳分
卵……………1個
納豆……………1パック
ナガイモ……………3cm幅
カリカリ梅……………6個
青ネギ……………適宜
塩、こしょう……………少々
しょうゆ……………小さじ1
サラダ油……………大さじ1と1/2

作り方

- (1) ナガイモは3cm幅のさいの目切り、青ネギは小口切りにする。カリカリ梅は種を取り除き細かく切っておく。
- (2) ボウルに卵を割りかき混ぜ、白飯を入れよく混ぜ合わせる。
- (3) テフロン加工のフライパンにサラダ油を熱し、(2)を入れ強火でパラパラになるまで炒める。
- (4) (3)にナガイモ、カリカリ梅を入れ塩、こしょうをして混ぜながら軽く炒め、最後に納豆を入れフライパンの周りからしょうゆを入れサッと混ぜる。
- (5) 器に(4)のチャーハンを盛り付け、青ネギを散らし出来上がり。



マルメロード第111章

まるめ郎アルバム



先日、親戚と共に大沼方面
へドライブに行ってきました。
ドライブは会話を楽しめる
相手がいるだけで何倍も有
意義になるものですね!(^^)!
写真は道中で購入したジェ
ラートです!

Day:2022.5.16



編集後記

「母ちゃんの飯スタグラム」の連載が女性部のご協力のもと2年目を迎えました。毎回取材後に料理を頂くのですが、とても美味しく、毎月の密かな楽しみになっています(笑)これからも注目の料理が続くので楽しみに!

(大地)

取材を通し多くの方と関りをもてるのが楽しく、やりがいを感じることが出ています。私生活では、なにか没頭できるような趣味が欲しく模索し続ける日々を送っています。見つけた際にはこの場で報告させていただきます!

(華穂)

今月号の表紙について

撮影人物

北斗地区青年部

部長 小山内 慈さん



秋山 陽介さん



澤田 光一さん



ひと言

コロナ禍でも開催できる事業を模索し、今年度から地元小学校と連携して継続的な食育事業を行っていきます!



撮影場所

北斗市法亀寺のしだれ桜を背景に撮影



緊急時の ご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル

☎0120-258-931

(JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難

☎0120-944-904

(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス

☎0120-063-931

(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難

☎0120-159-674

(三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。